

作者: Administrator

2015年 11月 20日(金曜日) 14:52 -

北光会秋田支部「わらび座観劇会」

平成27年11月14日(土)、秋田支部主催の「わらび座観劇会」を行い、支部の会員とその家族や知人24名(内女性9名)の他、前日の燃料化学科47年卒業の同級会に参加した金沢修さん(長野県松本市)も参加し、ミュージカル「為三さん!」を鑑賞しました。

この観劇会は北光会が地域との連携・交流を目的として昨年から実施し、好評だったので今年も企画しました。

わらび座の送迎バスで午前10時に秋田大学正門を出発、秋田駅からの参加者も乗せ、11時に仙北市田沢湖芸術村のホテル「温泉ゆほぼ」に到着しました。横手から自家用車で参加した眞壁晃さん(FS62)と合流して、ホテル2階の宴会場で休憩し、昼食まで温泉に入り日頃の疲れを癒しました。12時から昼食会となり、わらび座の「田沢湖ビール」で乾杯し、しばらく料理を賞味しながら歓談し、参加者の間で懇親を深めました。

13時20分、ホテルから近くの「わらび劇場」に移動しました。舞台が始まると、秋田の生んだ作曲家成田為三の生い立ち、若さあふれるキャストたちの立ち居振る舞いや、歌と踊りに魅了され、楽しい2時間を過ごしました。

第二次世界大戦で「成田為三の楽譜」が焼失、無念を訴える姿に共感し、為三作曲の叙情歌「浜辺の歌」や「秋田県民歌」を観客と一緒に歌い、大作曲家「成田為三」を実感することができました。舞台が終了し、劇場のロビーで為三と妻文子を演じたキャストを囲み、わらび座の山川龍巳社長さんと共に記念撮影をしました。

ミュージカルの余韻が残るまま、16時にバスでわらび劇場を出発し、秋田駅を経由し17時30分、大学正門に到着。来年も観劇会の開催と参加を約束し、解散しました。



ホテル「温泉ゆほぼ」前での参加者



為三役の鈴木裕樹さんと妻文子役の遠藤浩子さんを囲んで
後列、右から3人目が山川龍巳社長さん